

「建国記念の日」不承認  
大阪府民のつどい  
2月11日(土)13:30～  
たかつガーデン8階  
定員141名限定のため、インターネット配信されます。

# 泉北教育

NO.2194 2021.2.8  
発行 泉北教職員組合  
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2  
0725-41-1953 Fax0725-44-6570  
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

日本は天皇を中心とした神の国

(2000年5月15日)  
内閣総理大臣 森喜朗



女性が多い会議は時間がかかる

(2021年2月3日)  
東京オリンピック・パラリンピック組織委員会会長 森喜朗

## 2月11日「建国記念の日」不承認 神話復活は史実と憲法に背く

2月11日は「建国記念の日」です。祝日法第2条で「建国をしのび、国を愛する心を養う」と定められています。この日が本来に「建国」にふさわしい日なのでしょうか。

### 捏造された歴史

この日は、戦前の「紀元節」を復活させたものです。

「紀元節」は、明治政府が1873(明治6)年の太政官布告で制定したものです。根拠は日本書紀の神話。神武天皇(127歳まで)

で生きたとされる架空の人物)が即位した「辛酉(かのとり)年春正月」の1日を西暦に換算すると「紀元前660年2月11日」になるからというものです。

紀元前660年の日本は縄文時代で、人々は狩猟と採集の生活を営んでいました。身分差は発生していません。文字も暦も存在が知られていなかったとは考えられない時代です。

明らかに「捏造された歴史」ですが、その後の2月11日は、大日本帝国憲法の

発布(1889年)や日露戦争の開戦(1904年)など、国民に皇国史観と軍国主義をおしつける機会に利用されました。

### 復活した紀元節

戦後、国民主権と恒久平和を掲げた日本国憲法が制定されると、「紀元節」は国会で「新憲法の本質に則り、平和日本、文化建設の意義に合致」しないとして廃止されました。

ところが1966年、当時の佐藤栄作内閣は祝日法を改悪し、「建国記念の日」を制定しましたが、これは「紀元節」の復活だと多くの国民が反対しました。歴史学者で昭和天皇の弟、三笠宮崇仁(皇族)も「偽りを述べる者が愛国者だとたえられ、真実を語る者が売国奴と罵られた世の中を、私は経験してきた。(中略)

それは過去の事だと安心してはおれない。もうすでに、現実の問題として現われ始めているのではないか。紀元節復活論のごときは、その氷山の一角にすぎぬのではあるまいか」と批判したほどです。

### その後も続く妄言

「建国記念の日」は、天皇元首化など憲法改悪や軍国主義復活と結びついたもので、憲法の国民主権や思想・学問の自由、信教の自由などに反することは明白です。

森喜朗内閣総理大臣(当時)は2000年5月15日、「日本の国、まさに天皇を中心としている神の国である」ということを国民の皆さんにしっかりと承知して戴く、そのために我々(神政連関係議員)が頑張ってきた。」と神道政治連盟、国会議員懇談会で挨拶し、大きな問題になりました。

同じ人物が、20年後に東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会会長として「女性がたくさん入っている理事会の会議は時間がかかります。」と発言して、その後「撤回・謝罪」しましたが、「神の国」発言は撤回していません。この人たちの「憲法軽視」の姿勢は筋金入りです。この人たちが考える「憲法改正」に「ジェンダー平等」の考えがあるとは思えません。

あなたも泉北教職員組合へ